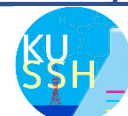




Beyond KUSS , 2024 !!



10月も終わりに近づいています

先週末の体育祭、最後に雨が降ってしまい、すべての競技を実施することができず、残念でした。春学期が終わり、秋学期が始まると、秋の気配がどんどん濃くなり、夕暮れも早くなっています。今週からの教育実習B日程も始まっています。みなさんのなかにも、教育実習生として母校に帰ってくる人はいるでしょうか。

10月24日(火)から、進路希望調査、出願予定校調査、共通テスト模試が始まっています。10月26日(木)の1か月後の11月26日(日)は秋学期中間考査1か月前になります。2か月後の12月26日(火)は冬季休業が始まっています。3か月後の1月26日(金)は国公立大学の出願が始まっています。4か月後の2月26日(月)はほとんどの人が国公立大学前期日程の入試が終了しています。5か月後の3月26日(火)は国公立大学の合格発表・入学手続きがほぼ終わり、追加合格の連絡があるかないかを待つ時期になります。

すでに総合型選抜に出願・受験し、合否結果が出ている人もいます。11月になると学校推薦型選抜の出願が始まります。出願・受験すれば、必ず合否結果が出ます。どんな結果であったとしても、自身が成長できる受験にしていきましょう。

季節の変わり目、体調管理には十分に気をつけましょう。

共通テストのおまけの話(その2)

1979年入試からの共通一次試験、センター試験、共通テストと変わり、10回生は46回目の受験になります。共通一次試験が始まるまで、マークテストの選択肢は、「①」、「□」、「1」等、いろいろな形がありました。共通一次試験では、最終的に「①」のような卵形が採用されました。理由は、人間の手の動きから考えて、最もマークしやすい形だからです。これ以降、マークテストの選択肢は、共通一次試験以外の場面でも、卵形が採用されるようになりました。大学入試が世の中に影響を与えた一例です。

前号 No_24 でも紹介したように、読取り方式は、共通一次試験以来 OMR: Optical Mark Reader(光学式マーク読取り装置)方式を採用しています。46年も同じ方式です。微細な点では技術の進化はありますが、基本は同じ方式です。例えば、音楽はレコード・カセットテープから CD、そして配信へと変わっているのと比較すると、不思議な感じですが。

出願も、web 出願が一般化しているなか、46年間、古典的な郵送方式を採用しています。2年後の2026(令和8)年入試から、共通テストもいよいよ web 出願になる予定です。

大学入試は公平・公正が求められます。当然のことかもしれませんが、しかし、公平・公正のもと繰り広げられた点数(偏差値)競争について、いろいろな意味で疑問が投げかけられています。大学入試制度を始めとする様々な制度や新たな技術は、人間が作り、開発していきます。しかし、技術や制度をどんな風に運用していくかで社会は大きく変わります。

本校卒業後の新たなステージで、新たな技術を開発し、制度をつくり、それを適切に運用する主体になることを期待します。

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

『Beyond KUSS , 2024 !』など進路課が発信する情報の一部を HP に掲載しています。

大学入学共通テスト模試・11月(マーク)模試(再々掲)

1 日程 10月27日(金)

- 08:40-10:00 英語(リーディング) 80分、100点
10:10-11:20 数学① 70分、100点 数学Ⅰ・Aを解答
11:30-12:30 数学② 60分、100点 数学Ⅱ・Bを解答
13:10-14:10 人文・社会科学類型 理科基礎科目から2科目 60分、100点
自然・生命科学類型 地歴公民から1科目 60分、100点
14:20-16:20 人文・社会科学類型 地歴公民から2科目 120分、100点×2
自然・生命科学類型 理科4科目から2科目 120分、100点×2

2 諸連絡

- (1) 会場 本校 HR 教室(予定)
- (2) 共通テストを意識し、鉛筆(HB、F、H)、プラスチック製消しゴム、鉛筆削りを準備
- (3) 自身の時計を必ず準備
- (4) 所属類型に関わらず900点満点のパターンで受験
- (5) 900点満点以上で受験すること
- (6) 以下に該当する生徒は、担任の先生まで大至急申し出てください。
 - ① 公民受験者
 - ② Sクラスの文系受験者
 - ③ 当日やむを得ない事情で欠席する者

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

『Beyond KUSS, 2024!』など進路課が発信する情報の一部をHPに掲載しています。